

# 1インチリフトアップキット JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容

1インチリフトアップコイルスプリング ×1台分  
35mmショック延長ブラケット ×2個  
ロングブレーキホース リアセンターブレーキ用 ×1本

## 適合車種

ジムニー JB64W/ジムニーシエラ JB74W

## 交換・取付部品

- 1.コイルスプリング1台分の交換
- 2.リアショックアブソーバへショック延長ブラケット取り付け
- 3.リアセンターブレーキホースの交換

## 取付方法

- 1.商品ごとの取扱説明書をよくお読みいただき製品の取り付けをおこなってください。

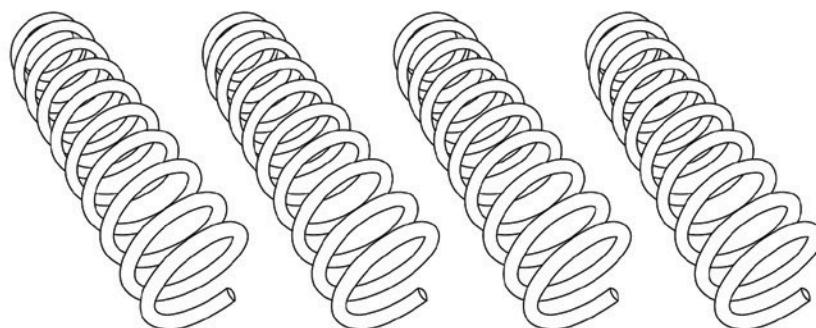
## △ 注意

- 作業はメーカー整備書に従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。
- リフトアップキット装着後、センサー環境が純正状態から変化することによるセーフティーサポートの誤作動、未作動、エラー等の不具合に関しましては当社は一切の責任を負いかねます。製品ご装着後はセンサー補正の実施をお勧めいたします。

# リフトアップコイルスプリング ジムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



コイルスプリング x4本

## 適合車種

ジムニー コイル車(JA22系・JB23系・JB64系で製品は異なります)

## 取付方法

- 1.純正コイルスプリングを取り外します。
- 2.リフトアップコイルスプリングを取り付けます。

コイルスプリングには前後、左右、上下の設定があります。(JA22用のみフロント左右共通)

コイルスプリングに貼り付けてある前後左右指定ステッカーをご確認いただき、お間違いないよう製品を装着してください。※装着位置を誤った場合、車体の傾きの原因となります。

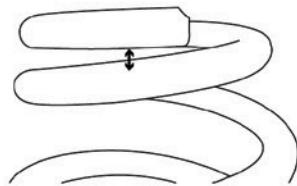
また、JB64とJB74は純正コイルスプリングサイレンサーを再利用してご装着ください。

POINT 取り付け位置に注意してください。

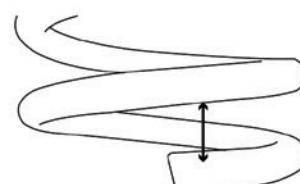
F/R(フロント運転席用)、F/L(フロント助手席用)、R/R(リア運転席用)、R/L(リア助手席用)

POINT 上下の向きに注意してください。

上下の設定は上側ステッカーにて指定しておりますが、装着前に再度お客様にてコイルスプリング上下をご確認ください。



線間が狭い=上側(車体側)



線間が広い=下側(ホーシング側)

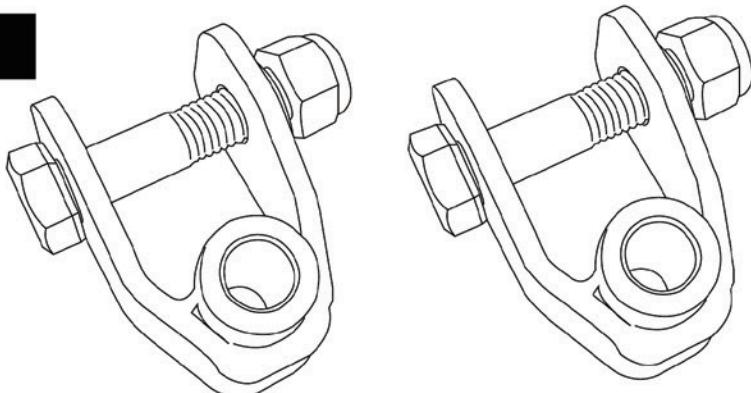
## △ 注意

- スプリング交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

# 35mmショック延長ブラケット ジムニー JB系 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



ショック延長ブラケット ×2個

## 適合車種

ジムニー JB23W・JB64W / ジムニーシエラ(ワイド) JB33W・JB43W・JB74W

## 装着イメージ



## 取付方法

1.純正ショックアブソーバーを取り外し、ループマウント側にショック延長ブラケットを装着します。

**POINT** リアショックは上側、下側どちらでも装着可能です。

**POINT** JB64/JB74リアショック下側に装着する場合は純正ワッシャを取り外して装着してください。

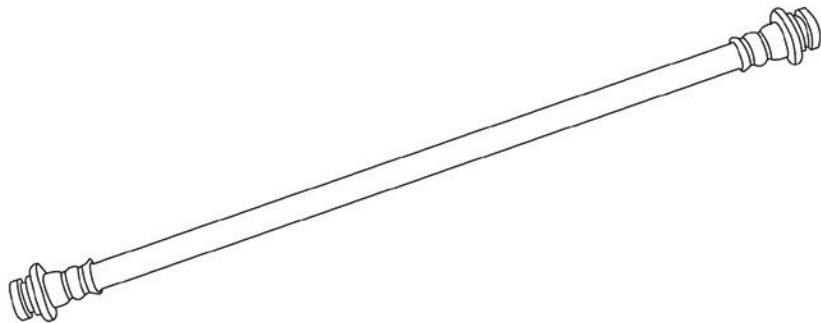
## △ 注意

- 作業はメーカー整備書に従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に増し締め作業をおこなってください。

# ロングブレーキホース ジムニー JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容



リアセンターロングブレーキホース用 ×1本

## 適合車種

ジムニー JB64W/ジムニーシエラ JB74W

## 取付方法

**POINT** 全ての作業はブレーキフルードが車体や衣服に付着しないようウエス等で保護しながら行ってください。  
万が一付着した場合は水道水で洗い流すか、脱脂洗浄剤を使用して確実に油分を取り除いてください。

- 1.マスターシリンダーとブレーキホースからフルードを抜いてください。
- 2.純正のブレーキホースを取り外します。
- 3.純正の取り回しと同じようにロングブレーキホースを取り付けます。このときブレーキホースがねじれないよう注意してください。

**POINT** メーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクで取り付けを行ってください。規定トルク以上で締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。

- 4.エア抜き作業を行ってください。

**POINT** メーカーサービスマニュアルに従い、確実にエア抜き作業を行ってください。

- 5.車両が地面に接地した(1G)状態でブレーキホースが各部に接触していないか、または無理な取り回しになってないかを確認してください。
- 6.各部の取り付けに異常がなく、ブレーキシステムが正常に作動することを確認し作業は終了です。

## △ 注意

- ブレーキホースの取り付け等に整備不良があった場合、ブレーキが効かず追突や転倒等が発生し大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず設備の整った認証工場等の熟練した整備士に依頼し確実に行ってください。